

「日本死ねツイート」、「騒音抗議で開設中止」などヒートアップする保育園問題。ますます「なぜ働くのか？」という問いがママたちに向けられています。

実際、ママたちは働くことについてどう思っているのでしょうか？約28,000名にお聞きしました。

- 時間を決められることが大事？
- 三歳神話はすでに崩壊？
- 働くのは“お金”のため
- 心配事はダントツ子どもの“急病”
- お金は大事！でもやりがいや一人の時間も大事！

▶ 次ページ以降で調査の詳細をご紹介します。

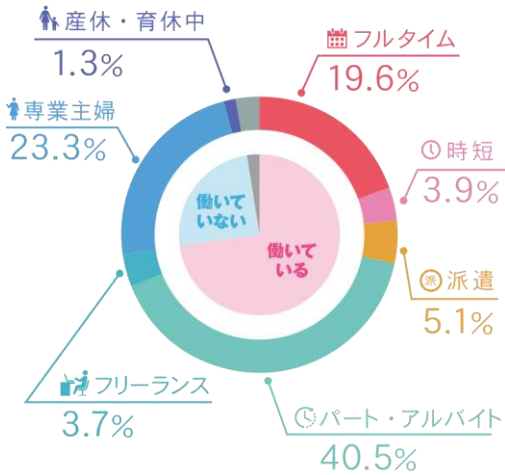
<調査概要>

ドリームエリア株式会社は、無料の緊急連絡網ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方々を対象に、『ママが働くことについて』のアンケートを実施いたしました。

調査期間	2016年4月21日(木)～4月24日(日)
調査方法	無料の緊急連絡網ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方
調査対象	東京、神奈川、千葉、愛知、大阪、京都、兵庫、宮城、石川県の幼稚園・保育園、学童クラブ、小学校、中学校、高校のまちcomi会員
調査対象数	688,694名
有効回答数	27,973件

時間を決められることが大事？

— ママたちの現在の働き方 —



Q2. 現在どのような働き方をしていますか？

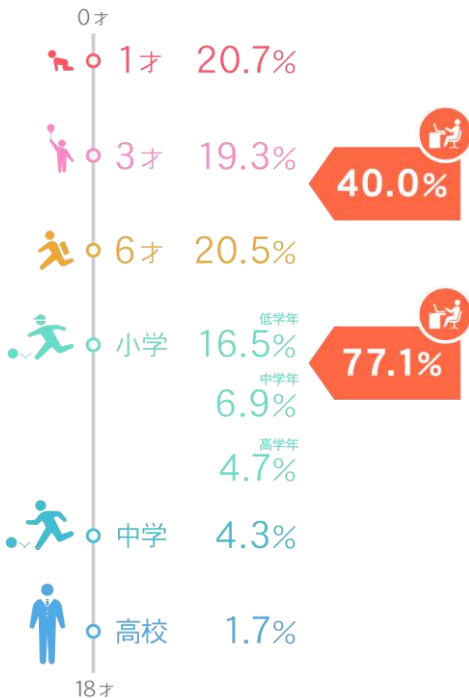
回答者の実に72%以上がなんらかの形で働いていると回答。

時短勤務を含め、正社員として働く方は20%弱に対し、パート・アルバイトとして働く方は40%強という結果になりました。

時間帯や勤務時間数はわかりませんが、一般的に正社員より時間に融通がきくことが、その勤務形態を選んでいる理由なのではと思われます。

三歳神話はすでに崩壊？

— 仕事を始めた時期（子どもの年齢別） —



Q3. お子さまが何歳の時に働き始めましたか？

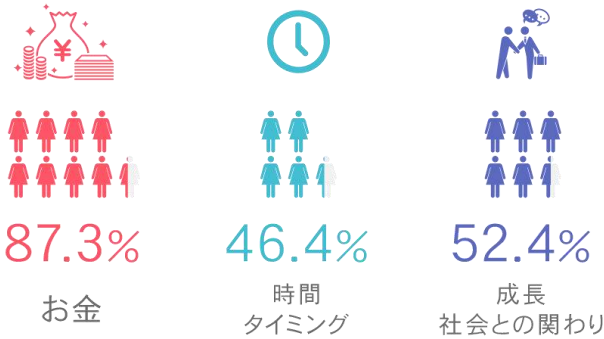
なんと約40%の方が3歳未満でした。(1歳未満20.7%、1～3歳未満19.3%)そして77%以上の方はお子さまが小学校低学年までにお仕事を始められています。

「脳が成長する幼少期(3歳くらいまで)において、母親は子育てに専念すべきで、仕事などで専念できないと後々の発達に影響がでる」としたいいわゆる「三歳神話」が、日本では根強く残る風潮があります。

幼稚園が3歳からなのもその影響でしょう。しかし、実際にはそんな三歳神話はくずれつつあるようです。

働くのは“お金”のため

働き始めた理由



Q4. 仕事復帰した理由は何ですか？

複数回答OKだったので平均お一人1～2つ回答されています。もっとも多かったのはやはり“家計のため”で75.4%。“自立のため”と合わせると87%強の方が“お金”が復帰のきっかけだといいます。

一方で“社会と関わるため”、“自分の成長のため”のように自分軸の理由も合わせて52%と半数を超えています。自宅のみで子育てをしていると、外出といえば買い物や子どもを遊ばせる時のみ。「気づけば1日誰とも話をしていない。社会から取り残されている気がする」といった話はよく耳にします。産前、バリバリ働いていた人ほど、「このままでいいのか？」と考えるようです。そして“産休・育休が終わった”“時間を有効活用したい”など時間を理由にされている方もいました。勤務形態の大半がパート・アルバイトだったことを考えると、時間の有効活用を理由に挙げられていることもうなづけますね。

心配事はダントツ子どもの“急病”

子育てと仕事をする上での悩み・不安



Q5. 子育てをしながら仕事をする上での悩みは何ですか？または、仕事復帰をする上で不安な点は何ですか？

ダントツで多かったシチュエーションは「子どもが急病になったとき」。仕事を休めない、預け先がない、急にはお迎えに行けない、そばにいてあげられないなど詳細はいろいろですが、子どもと仕事場両方への罪悪感がみとれます。

両方への罪悪感というと、「仕事と家事の両立」を不安材料としてあげた方も多数。

関連しますが「帰りが遅くなって夕食が遅くなる」「忙しくて常に時間に追われる」などの意見も。帰宅後のバタバタが目に見えるようです。時間に追われるからこそ、「子どもときちんと向き合えない」と悩んでいるママも多かったです。本来なら子どもとたっぷり時間を過ごせるはずの長期休みも「預け先に困る」と悩みの種になってしまっています。

ここ最近でさらに思いを強くされたと思いますが「災害時など何かあったときに子どもの側にいられない可能性がある」との意見もありました。

その他、仕事に関して「ブランクが長いので復帰できるか不安」や、ご自身の体力・健康を心配される声も多く聞かれました。

お金は大事！ でもやりがいや一人の時間も大事！

— 働くことに求めること —



83.0%

収入



46.6%

やりがい



46.2%

家庭以外の時間



39.2%

社会とのつながり

Q8. 働くことに求めることは何ですか？

Q4がある意味“現実的理由”だとすると、こちらは“理想的理由”と言えるかもしれません。複数回答で、平均おひとり3つ回答されています。理想と現実は違うのでは？との予想に反し、第1位はやはり“お金”。働くことに求めるのは“収入”と80%以上の方が答えています。ですが、“やりがい”と“家庭以外の時間”がそれぞれ45%を超えており、お金+αを求めて働く姿が見て取れます。

お金のためとはいえ、子どもを預けてまで働くのだから“やりがい”を求めたいのはよくわかりますね。また、孤独な子育てや、子育てによるストレスなどから“家庭以外の時間”を求める声のでるのも納得の結果です。

まとめ

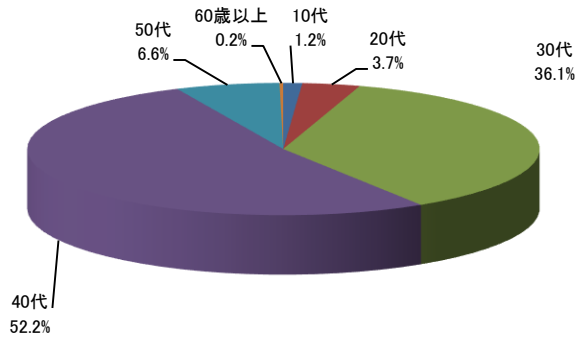
仕事に求めることは“お金”であることがわかりましたが、その勤務形態、自由回答などから「働き始めは早いけれども、子どもとの時間を適度に持てる程度に、家計を助けるため働く」という姿が見て取れます。三歳神話は崩壊したかに見えて、実はまったく関係ない！（または仕方がない）と思っている人はまだまだ少数なのかもしれません。

働くことの是非についての議論は別として、働きたいママが不安を感じずに働ける環境が整う日はいつくるのでしょうか。

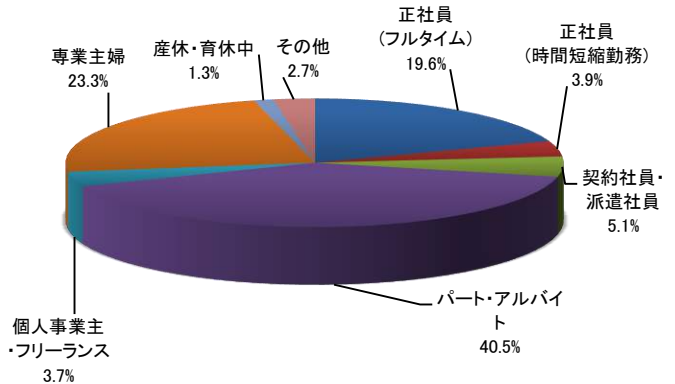
▶ 全ての結果データは次ページ以降をご確認ください。

< 調査結果 >

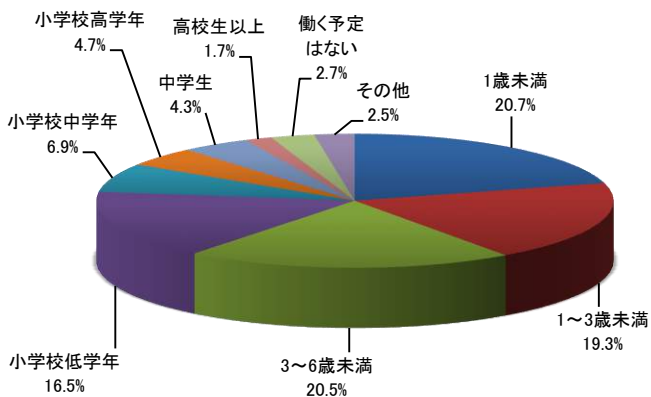
質問1: あなたの年齢を教えてください。



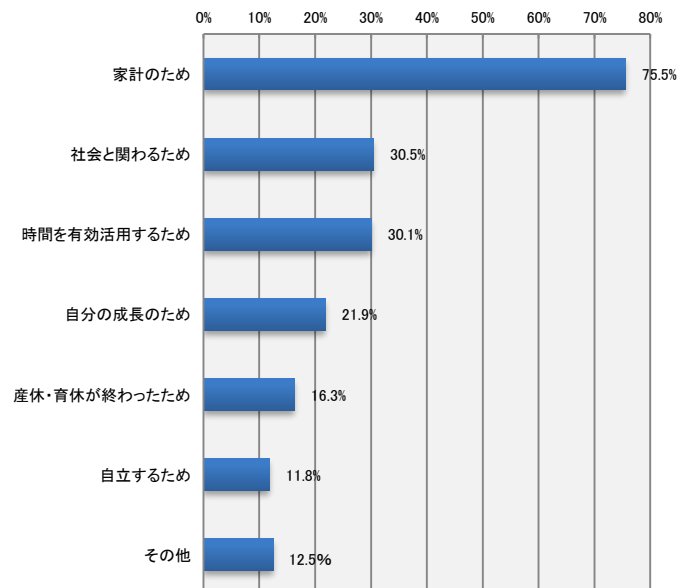
質問2: 現在、どのような働き方をしていますか？



質問3: お子さま(末子)が何歳の時に仕事を始めましたか？または、始めたいですか？



質問4: 仕事復帰した理由は何ですか？または、きっかけになると思うことは何ですか？(いくつでも)



質問5:子育てをしながら仕事をする上での悩みは何ですか？または、仕事復帰をする上で不安な点は
何ですか？(自由回答)

多くのご意見をいただきました。
以下、一部抜粋したものをご紹介します。

回答数:22,502件

<意見抜粋>

■子どものこと

- ・子どもが学校から帰ってくる時間に間に合わなかった時や、仕事中に具合が悪くなった時に、すぐに駆けつけてあげられない時。
- ・子どもが園や学校にいる時間で働ける仕事を探しました。登校、下校時には子どもの顔を見て様子が分かるように心がけました。
- ・勤務時間が15～20時なので、子ども達に「お帰り！」が言えなくなってしまったこと、夕御飯の仕度をしてから仕事に出かけ、一緒に夕御飯を食べられる日が週に1～2回になって1年が経ちました。主人がずっと、単身赴任の上、私も不在。大切な家族団欒の夕食時間を寂しい時間にしてしまった我が家の家計を仕方ない…。とは思いますが、もう暫く子ども達と一緒に出かけないなあ…。子ども達が巣立つのは、もうすぐなのに、寂しいなあ。と感じる毎日です。
- ・子どもに接する時間が短くなり寂しい思いをさせていること。学童保育からの帰宅が19時を過ぎてしまい、それから食事、宿題、入浴となり忙しくなりかわいそう。自分も余裕がなく苛々してしまう。

■家事のこと

- ・家事の質が落ちる。子どもをよく見てあげられない。
- ・毎日がバタバタしていきちんと家事子育てが出来ていないのではないかと不安に思う。
- ・仕事から帰宅後の家事が大変。学校からのプリントや準備する物など見落としてしまう事がある。
- ・仕事が終わってからが大変です。洗濯物を取り込んで、夕飯の買い物や下ごしらえ。それに子どもの習い事の送り迎えがあり夕飯の時間がみんなバラバラです。主婦が働くには家族の協力が必要です。しかし、中々家族に頼るのも難しいのが悩みです。

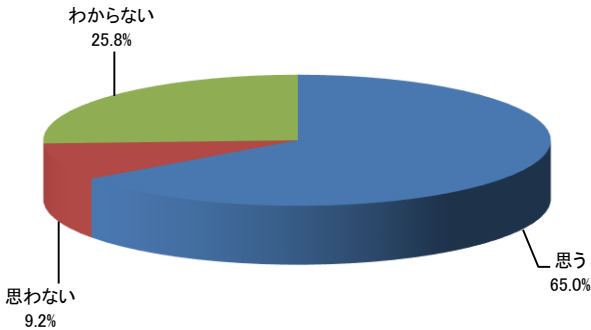
■パートナー・家族のこと

- ・実家が遠いので、夫婦のみで子どもについて対応していかないといけないこと。
- ・子どもがいない時間帯しか働けない。または夫がいる時間帯しか働けない。土日祝日に夫が休みの仕事ならもう少し簡単に働けたのにと思う。
- ・子どもとの時間がかなり減ってしまい淋しい思いをさせてしまっていること。私は私なりに責任を持ってしたいと思っている仕事に夫が理解してくれず、すぐに「休んじゃえば」と言ったりする。
- ・全て不安だらけでした。夫の支えがあっただうにかここまでって感じです。

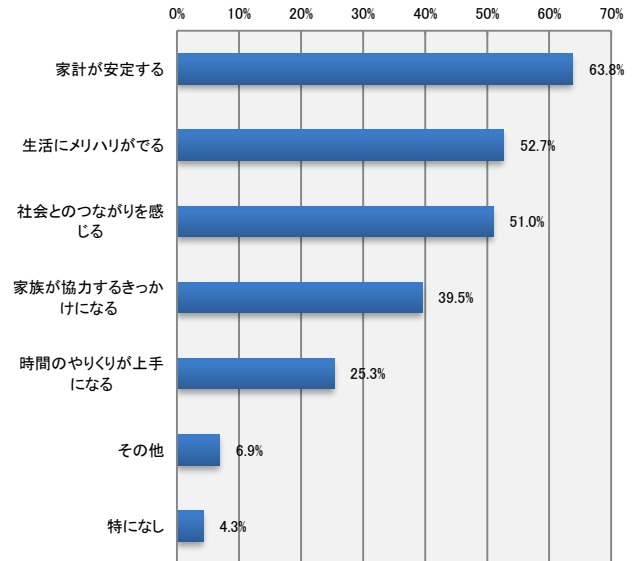
■その他

- ・小学校に上がってから、行事やPTA活動などで仕事を休まなければならない回数が増えた。幸い、今の職場では在宅勤務制度があり、半休+在宅勤務で乗りきっているが、そうでなければ対応が難しい。
- ・1億総活など、女性の活躍など社会では言っているけれど、子どもが熱を出したり病気をしたりなどを考えると職場への選択条件は家が近い事、土日は休みなど絞られる限りを絞らないといけないのが現状です。仕事をするために自分以外の人間に合わせた時間でしていくのしかないので。もう少し子どもが病気になっても仕事のできる環境がほしいです。
- ・退職はしていないので、復帰とはどうなのか分かりません。職場の理解があったので産前10日と産後56日のみの休みで働いてます。間を空ければ空ける程戻りにくくなるかもしれませんね。
- ・主人は帰りが遅く頼れないので、母親一人だと働いていた時に時間を限られたり、何かあった時に助けてもらう場所が必要になってくる。幼稚園の間は日単位で延長保育をお願いすることができたが、小学校になると難しく仕事を辞めたので、働く難しさを感じました。

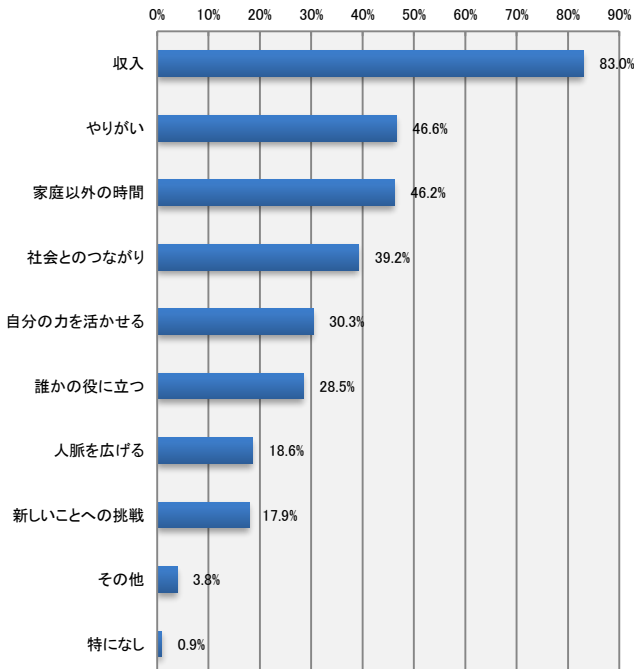
質問6: 子育て中の経験が仕事に活かせると思いますか？



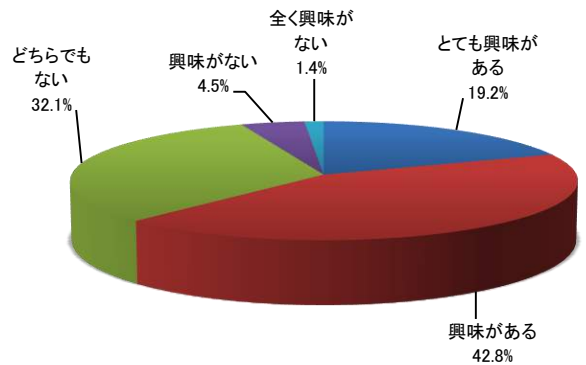
質問7: 子育てしながら働くことでよかったと思うことは何ですか？または、どのようなことだと思いますか？
(いくつでも)



質問8: あなたが、働くことに求めることは何ですか？(いくつでも)



質問9: 子どもの成長に関わる仕事に興味がありますか？



質問10:【協力企業からの質問】

ベネッセこども英語教室では、子育て・家庭と両立できる先生という働き方を提案していることをご存知ですか？

